

	開催日	時間	内容	会場
開講式 5月講座 交流会	2025年 5月26日(月)	14:00~20:30	ガイダンス 第1講座 開講式 交流会	経団連会館 (東京都千代田区)
シアター ラーニング	6月30日(月)	11:00~18:00	福島フィールドスタジアム事前セッション ワークショップ等	音楽座芹ヶ谷スタジオ (東京都町田市)
7月講座	7月16日(水)	13:00~18:30	第1講座 第2講座	KKRホテル東京 (東京都千代田区)
福島 フィールド スタジアム	7月31日(木) ~8月1日(金)	1泊2日	被災地訪問 講座 ジャーナリング 対話セッション等	あすびと福島 (福島県南相馬市)ほか
軽井沢 合宿講座	9月8日(月) ~9日(火)	1泊2日	講座、グループ討議 フィールドスタジアム等	軽井沢プリンスホテル (長野県北佐久郡)ほか
10月講座	10月22日(水)	13:00~18:00	第1講座 第2講座 グループ討議打合せ	経団連会館
京都 合宿講座	11月4日(火) ~5日(水)	1泊2日	講座、グループ討議等	調整中
11月講座	11月28日(金)	13:30~17:30	講座 文庫見学	寺島文庫 (東京都千代田区)
12月 拡大講座 交流会	12月上旬	14:00~19:30	第1講座 第2講座 交流会	経団連会館 <small>※経団連グリーンフォーラムとの合同開催</small>
1月講座	2026年 1月15日(木)	13:00~18:00	第1講座 第2講座	経団連会館
小田原 合宿講座	2月16日(月) ~17日(火)	1日目 13:20 現地集合 2日目 18:00頃 現地解散	1日目 講座、グループ討議 2日目 グループ討議、全体討議	ヒルトン小田原 (神奈川県小田原市)
芸術講座	2月26日(木)	11:30~19:00	講座 オペラ鑑賞 バックステージツアー	新国立劇場 (東京都渋谷区)
修了式 交流会	3月11日(水)	15:00~19:30	修了式 交流会	経団連会館

KEIDANREN
FORUM21

2025年度 / 第36期

経団連
フォーラム21

未来を創る経営リーダーの育成を目指す

次代を担う経営リーダーの育成を目的とし、国際情勢や経営戦略、組織開発、テクノロジー、哲学、芸術など多岐にわたるテーマを揃え、広い視野の獲得と研鑽を通じて経団連ならではのネットワーク形成の機会を提供します

日程・プログラムの詳細は、決まり次第ご案内いたします。

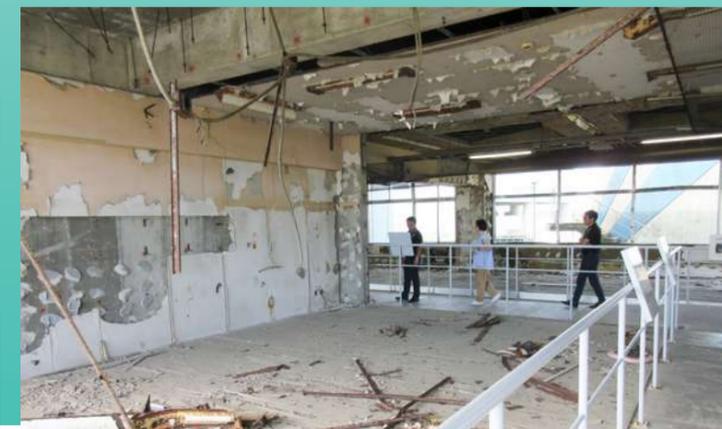
- *フィールドスタジアム、シアターラーニングなどの一部プログラムを除き、オンライン対応が可能です。ただし、会場参加を原則とするため、オンライン参加の場合はワーク等に参加いただけない場合がございます。
- *合宿講座および福島フィールドスタジアムについては、宿泊提供がございます。
- *自然災害やその他の影響により参加者の安全確保が難しいと主催者が判断した場合は、プログラム変更や交流会中止等の可能性がございます。
- *日程・プログラムは現段階のものであり、変更となる可能性がございます。

申込み・問合せ先
経団連事業サービス 〒100-8187 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館19階
TEL: 03-6741-0042
E-mail: forum21@keidanren-jigyoservice.or.jp

講座の様子



福島フィールドスタジアム
被災地訪問(震災遺構: 請戸小学校)



募集要項

※参加費には、合宿講座の研修費用を含みます
※各講座の代理出席およびメンバーの途中交代はできません

※合宿講座などにご欠席の場合も参加費の返金はいたしません
※2026年3月の修了後、修了レポート(5,000字程度)をご執筆いただきます

研修期間	2025年5月26日(月)開講、 2026年3月11日(水)修了(予定)	研修形式	座学、フィールドスタディ、グループ討議、 合宿講座など(一部除きオンライン対応可)
対象	原則として経団連会員企業トップ推薦による 若手役員から部長クラス(各社1名)	講座テーマ	国際情勢、経営戦略、組織開発、 テクノロジー、サステナビリティ、 哲学、芸術など
定員	35名(先着順。定員に達ししだい募集終了)	講師	各界の一流識者および 本フォーラムアドバイザー
参加費	1,760,000円 (本体1,600,000円+10%消費税160,000円)	特典	コーポレート戦略セミナー(年間開催) 無料ご招待

経営、リーダーシップからテクノロジー、哲学、芸術まで

「経団連フォーラム21」は、次代を担う**経営リーダーの育成を目的**とする年間研修です。1990年にスタートし、2024年で第35期を迎え、修了生の多くは各分野で経営リーダーとして活躍されています。

本フォーラムは、企業の若手役員や部長クラスのメンバーが幅広く多彩なプログラムから**共に学び、広い視野、深い思考、新たな時代認識**を習得するとともに、**業種の枠を超え、相互の研鑽を通じて経団連ならではのネットワークを形成**する機会を提供いたします。

経営環境の急激な変化が進み、不透明さが増すなか、物事を広い視野で捉え、自ら行動し、変化を創造する強い意志と知恵を備えた経営人材の育成は、企業にとってますます重要になっています。また、SDGs(持続可能な開発目標)の達成は企業経営においても強く意識され、社会課題を起点にビジネスの構想を描くことも重視されています。

私たちはいま、世界史的な転換点にたち、世界秩序を再構築する必要に迫られています。変化のスピードが加速するなか、未来を創るリーダーには、時勢の動きを的確に踏まえ自らを鍛え上げていく姿勢も求められます。**豊かな発想力を身につけ、自らの志と覚悟を見つめ直し、時代に合わせて組織を変革していく胆力を養う機会**として、是非とも本フォーラムにご参加ください。

ご参加者の声

普段関わることのない業種の方々と交流できて視野が広がった。メンバーとの議論により、多様性も実感。よい刺激を受けた一年だった。

表面の知識だけで自信を持っていたと痛感した。自分が何をしたいか、この先どう生きたいかを考えるようになった。

日本経済に貢献していきたいという気持ちが高まった。自社だけのミクロ的な考えだけでなく、マクロ的な視点で考えたことを活用していく。

厳しい状況下でも未来を信じてリーダーシップを発揮していくことへの勇気を与えられ、学びを継続していくうえで心強い仲間を得た。

申込要領

- ご推薦の参加者につきましては、別添申込書に必要事項をご記入の上、申込先へお送りください。
- お申し込み受付は先着順とさせていただきます。定員(35名)になり次第、締め切らせていただきます。
- お申し込み締め切りは5月16日(金)です。お早めにお申し込みください。
- 申込書を受領後、関係資料、請求書などをお送りいたします。
- 各月の講座ご案内、参考図書、諸書類などは参加者ご本人へお送りいたします。
- 研修参加にあたっては、参加者名簿掲載のためプロフィールシートをご提出いただきます。

チーフアドバイザー



十倉 雅和
日本経済団体連合会会長

アドバイザー



山内 雅喜
ヤマトホールディングス
参与



寺島 実郎
日本総合研究所会長
多摩大学学長
寺島文庫代表理事



米倉 誠一郎
デジタルハリウッド大学院特命教授
CRソーシャル・イノベーション・スクール学長
一橋大学名誉教授

主な講師(第33期～、敬称略。役職は出講時)

- 魚谷雅彦(経団連審議会副議長/資生堂社長)
- ウスビサコ(京都精華大学全学研究機構長)
- 遠藤功(シナ・コーポレーション 代表取締役)
- 梶谷真司(東京大学大学院総合文化研究科教授)
- 川口加奈(Homedoor 理事長)
- 税所大輔(国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA) 参事)
- 坂野晶(ゼロ・ウェイストジャパン代表理事/Green innovation 理事)
- 三反畑修(東京大学地震研究所地球計測系研究部門助教)
- 洪澤健(シブサワ・アンド・カンパニー代表取締役)
- 鈴木一人(21世紀政策研究所上席客員研究委員/東京大学公共政策大学院教授/国際文化会館地経学研究所長)
- 関正雄(社会構想大学院大学客員教授/放送大学客員教授)
- 富田勝(慶應義塾大学名誉教授)
- 成澤俊輔(Your choice 代表)
- 名和高司(一橋大学ビジネススクール客員教授/京都先端科学大学教授)
- 前田雄大(シグマクスプリング)
- 西内啓(データビークル取締役副社長 CPO)
- 野田由美子(経団連副会長/ヴェオリア・ジャパン会長)
- 半谷栄寿(あすびと福島代表理事)
- 筆保弘徳(横浜国立大学先端科学高等研究院台風科学技術研究センター長/教育学部教授)
- 藤田将範(ヒューマンデザイン執行役員/音楽座ミュージカルチーフプロデューサー)
- 細谷雄一(慶應義塾大学法学部教授)
- 宮田裕章(慶應義塾大学医学部医療政策・管理学教室教授)
- 森田朗(東京大学名誉教授/次世代基盤政策研究所代表理事)
- 四元俊英(新国立劇場運営財団 新国立劇場 経営企画本部長)

主な講座テーマ(第35期における開催例)

- 世界認識と日本の針路
- 真のサステナビリティ経営とは何かを考える
- 福島フィールドスタディ
- 戦略的エコツーリズム観光のあり方とは
- クロネコヤマトの満足創造経営～変革の歴史と経営リーダー論
- さよなら、イノベーション～楽観主義・DX・多様性・ソーシャルで行こう
- 自然との共生を考えるフィールドスタディ～軽井沢におけるツキノワグマ保護管理
- 現場力とカルチャー変革
- 未曾有の社会変化にどう対処するか～生産年齢人口の減少とDX
- シアターラーニング～より良い組織づくりのために
- 貧困問題を解決するオトナのワークショップ
- 全体知と時代認識-日本再生の構想
- 鶴岡サイエンスパークから創るニッポンの未来
- 僕はミドリムシで世界を救うことに決めました。
- 火山と津波の謎を解く-海底火山研究の最先端-
- 経済安全保障と地経学
- 哲学対話とコミュニティ～思考を共創する場を作る
- 日本の新しい時代における企業の持続的価値と成長
- オペラの地政学

<グループ別討議テーマ>

- 食糧安全保障への挑戦
- 未来を拓く教育改革
- 日本産業の国際競争力向上と成長戦略

主な参加企業(第33期～、社名五十音順)

◇アイング◇アジアクエスト◇いであ◇ヴィエムウェア◇ENEOSホールディングス◇関西電力◇勤次郎◇弘電社◇埼玉りそな銀行◇JSOL◇静岡ガス◇シスメックス◇清水建設◇新菱冷熱工業◇大和証券◇中外製薬◇TIS◇デロイトトーマツ◇東京海上日動火災保険◇東陽◇TOPPANエッジ◇TOPPANホールディングス◇豊田合成◇中日本高速道路◇日鉄ソリューションズ ◇日本電信電話 ◇日本通運◇日本ハム◇日本ペイント・オートモーティブコーティングス◇日本郵政・日本郵便◇日本郵船◇東日本高速道路◇BIPROGY◇プロテリアル◇マネジメントソリューションズ◇マルソー◇みずほフィナンシャルグループ◇三井金属鉱業◇三井住友海上火災保険◇三井住友ファイナンス&リース◇三井不動産◇三菱地所◇山田コンサルティンググループ◇ヤマトホールディングス◇リコー◇WOWOW◇経団連